

専門課程シラバス

授業科目	基礎看護学方法論Ⅳ共通基本技術 ・日常生活援助技術・回復促進援助技術			担当者	有光育代		
開講時期	1 学年後期	授業の方法	講義	単位数	1	時間数	30
授業概要	診察・検査・治療・処置における基礎看護技術を科学的根拠に基づき的確かつ安全・安楽に提供できるようになるために、診療に伴う各基礎看護技術提供に関連する既習の知識を想起し、対象に応じた援助方法を学ぶ。						
授業計画	1・2 苦痛の緩和・安楽確保の技術 3・4 創傷管理技術 5・6 与薬の技術(与薬の基礎知識) 7・8 与薬の技術(注射の基礎知識) 9・10 与薬の技術(点滴・輸液ポンプ・シリンジポンプ) 11・12 輸血管理 講義 13・14 症状・生体機能管理技術(検体検査) 15・16 症状・生体機能管理技術(生体検査) 17・18 診察・検査・処置の介助技術 19・20 包帯法 21・22 事例に応じた看護技術① 23・24 事例に応じた看護技術② 25・26 事例に応じた看護技術③ 27・28 事例に応じた看護技術④ 29・30 試験・まとめ						
テキスト 参考文献	系統看護学講座 専門Ⅰ 基礎看護技術Ⅱ 基礎看護学③, 医学書院, 2019						
成績評価 の方法	筆記試験(70%)、与薬に関するレポート内容(20%)、演習提出物(10%)で総合的に評価する。						